

北海道釧路湿原コアの微化石

Microfossils from the Kushiro Marsh Core, Hokkaido

*大橋 葵¹、*橋本 優里¹、*尾内 千花¹、齋藤 仁見¹

*Aoi Ohashi¹, *Yuri Hasimoto¹, *Chika Onai¹, Hitomi Saito¹

1. 群馬県立太田女子高等学校

1. Gunma Prefectural Ota Girls' High School

北海道釧路湿原の中央部で掘削されたボーリングコアから採取した試料の微化石についての研究を行った。この研究では、有孔虫、介形虫、放散虫、ダニ化石を使用した。有孔虫化石は10属12種を見出した。主要な種は*Trochammina hadai*, *Ammonia beccarii* forma 1, *Buccella frigida*, *Elphidium clavatum*, *Elphidium subarcticum*であった。介形虫化石は3属3種を見出した。主要な種は*Howeina camptocytheroidea*であった。ダニ化石はほとんど*Oppiella nova*であった。放散虫化石は保存が悪く再堆積と考えられる。これらの化石から古環境を推定した。その結果、深度9.30mでは湾央部、深度5.20mでは湾奥部の古環境で、古釧路湾の湾域が縮小したことを推定できた。

キーワード：介形虫、有孔虫、微化石、釧路湿原

Keywords: ostracode, foraminifera, microfossils, Kushiro Marsh